

よう努力した。なお予備品をピースとしてよりもブロックとして潤沢に用意した。互換性については注意したが、理想的にはいかなかった。さらに仮設備の修理日を月1日は最小限度設け保守の万全を期した。

3. 練り混ぜ時間および運転サイクル

練り混ぜ時間 2分 バケットサイクル 4分

4. コンクリートの打継し間隔

工期短縮により

標準施工 → 丸山施工
(リフト 1.5 m 時隔 5 日) (リフト 1.5 m 時隔 3 日)

- (1) 中庸熟型セメントの使用
- (2) プリクーリング
- (3) 内部コンクリートの単位容積当りのセメント使用量の減少
- (4) 橋脚部施工に対する特別の考慮

5. コンクリートの打ち込み実績 (表—1~5, 参照)

- (1) 丸山ダム月別コンクリート打ち込み実績
- (2) コンクリート打ち込み1時間当り最高記録
- (3) コンクリート打ち込み1日当り最高記録
- (4) コンクリート打ち込み1ヶ月当り最高記録

6. 結 び

表-2 丸山ダム、コンクリート運転サイクル

Figure 1 consists of three schematic diagrams labeled (a), (b), and (c), each showing a conveyor system layout with dimensions and flow rates.

- (a) Belt Conveyor:** The layout is a grid with a width of 4m and a length of 15m. It shows a hopper at the top left and a discharge point at the bottom right. The flow rate is 135 m³/h.
- (b) Chain Conveyor:** The layout is a grid with a width of 2m and a length of 45m. It shows a hopper at the top left and a discharge point at the bottom right. The flow rate is 135 m³/h.
- (c) Cable Conveyor:** The layout is a grid with a width of 2m and a length of 45m. It shows a hopper at the top left and a discharge point at the bottom right. The flow rate is 135 m³/h.

(註) 上表は非常な調子のよい時で打ち込み箇所より2基のケーブル
クレーン速度が異なり互に符合することが通常平均100%の能力となる。

表一4 コンクリート1日当り
最高打込量内訳表

	作業時間	故障時間	空待時間	打込作業 コンクリート
午前	明会 明会 7.50~11.30	明会 明会	明会 3.40	4050 ^m
午後	12.30~17.50		5.20	6405
前夜	19.20~23.30		4.10	5085
後夜	0.00~6.30	0.20~0.30	6.20	7195
合計		0.10	19.30	22735

表一3 丸山ダム，コンクリート打込実績表

[illegible]

表-5 コンクリート1日当り
最高打込量内訳表

[illegible]

(5—21) 丸山ダムのかぶり工の進捗状況について

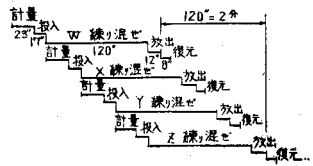
正員	関西電力株式会社	山	下	嘉	治
正員	同	○神	野	勝	助
准員	同	小	森	久	信

丸山ダムに我が国最初のブリーキングが採用され昭・27.9.8 よりコンクリートの打込みを開始し同時にブリーキングも開始された。

昭.27.9.8~27.10.20 及び昭.28.4.17~28.11.15 にわたつてコンクリートプリクーリングを行つた。クーリングは大, 中, 小砂利をバッチャービンの内部において冷風を吹込んで, 各粗骨材を予冷し, 水は 0.6°C まで冷却したものを直接混合水として使用した。砂, セメントについてはプリクーリングを行わなかつた。

その結果、コンクリート練り上り温度は約 8~12°C 引下げること成功し、従つて堤体内コンクリートの最高

表—1 練り混ぜ時間



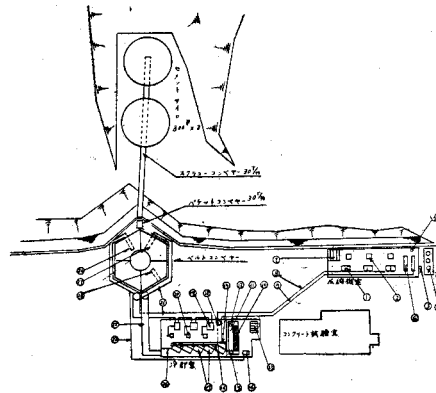
上昇温度も 41.5°C で抑えることができ、大体所期の目的を達成した。

丸山地点の年平均気温は 14.5°C であり、打ち込みコンクリートの温度は $10\sim 16^{\circ}\text{C}$ の間で、真夏の外気温温度 30°C 以上のときにおいても、コンクリート温度 17°C くらいで打ち込みを行った。

ここにその実績を報告し参考に供する。

図-1 冷凍プラント・バッチャープラント
平面図 (S=1/500)

- (1) 冷凍プラントの方式
- (2) 打ち込み関係
- (3) 骨材関係
- (4) 空気冷却関係
- (5) 骨材ビン関係
- (6) 天候関係
- (7) 結び



番号	名 称	面積(㎡)
1	コンクリート貯蔵庫	25
2	骨材貯蔵庫	1
3	骨材搬送機	1
4	骨材搬送機	1
5	骨材搬送機	1
6	骨材搬送機	1
7	骨材搬送機	1
8	骨材搬送機	1
9	骨材搬送機	1
10	骨材搬送機	1
11	骨材搬送機	1
12	骨材搬送機	1
13	骨材搬送機	1
14	骨材搬送機	1
15	骨材搬送機	1
16	骨材搬送機	1
17	骨材搬送機	1
18	骨材搬送機	1
19	骨材搬送機	1
20	骨材搬送機	1
21	骨材搬送機	1
22	骨材搬送機	1
23	骨材搬送機	1
24	骨材搬送機	1
25	骨材搬送機	1
26	骨材搬送機	1
27	骨材搬送機	1
28	骨材搬送機	1

図-2 冷凍プラント縦断見取図

